

## 平成 22 年度 第 2 回

# 鳥取大学工学部技術部研修会 開催案内

昨年度、工学部技術部では幾つかの電気計測装置を購入しました。技術職員の皆様に有効に活用していただくことを願い、技術部で管理・保管している下記の計測装置等について、そのスペックや用途、使用方法等について笠田洋文技術専門職員に紹介していただきます。

### 1. デジタルオシロスコープ 1台

オシロスコープは電気波形を可視化する装置で、概ね数 Hz 以上の信号に適しています。電気信号に変換できれば帯域幅以内のどのような信号でも時間的な変化として計測できます。デジタルの場合 FFT 等の付加機能が付いていることが多いです。

### 2. ファンクションジェネレータ 1台

ファンクションジェネレータはその名前の通り「関数発生器」です。発振器の仲間ですが、幾つかの関数波形を発生させられます。あたり前すぎるかも知れませんが、もっとも代表的な波形は正弦(sin)波ですね。

### 3. デジタルマルチメータ 1台

デジタルマルチメータは電圧、電流、抵抗等の電気に関する基本的な値を高精度に測定する装置です。その測定精度と早さで価格が決まります。

### 4. デジタルデータロガー 1台

単にデータロガーとも呼びます。オシロスコープと同様に電圧値の時間的な変化を計測できますが、長時間（何時間、何日間、何ヶ月等）測定データを記録し続ける用途に用います。

### 5. 小型分光器 1台

購入したものは、可視光波長 +  $\alpha$  の波長域（750nm～350nm 程度）における光強度分布を測定する装置です。コンピュータに専用のソフトをインストールして光のスペクトルを測定します。単体での計測は出来ません。

### 6. デジタルテスタ 2台

低価格で万能的なマルチメータと思っても良いでしょう。

### 7. アナログテスタ 2台

電圧・電流・抵抗の値を指針の振れ角度で手軽に測定できます。

### 8. 実験用小型電源 3台

比較的低電圧・小電力の実験に用いる電源装置です。

日時 平成 22 年 11 月 15 日(月) 9:00 ~ 11:10  
場所 工学部大学院棟 6F 大ゼミナール室  
対象者 技術職員

問合せ先: 工学部技術部 吉川達也 (工学部技術部研修委員会委員長)

内線: 4554

E-mail : yosikawa@sse.tottori-u.ac.jp